

一学期も、もうしめくくりの時、春に植えたアサガオやひまわりも、花の咲く前に夏休みに入ってしまったようです。ちょうど花の時期に、長い夏休みに入るため、幼稚園で、アサガオのジュースを作って遊ぶことはあまりできないことなのでですね。

今月号では、浅山英一先生に「今からまいて夏休みに咲かせるアサガオ」を書いていただきました。毎日、お日様のしずむ時間を気にしながら、子どもをねかすつけるようにダンボールをかぶせる。水や栄養を与えるだけでなく、休ませることも必要なのです。植物はたねをまいて、水をやりさえすれば、自然に育っていくことが多いので、あまり意識しないのですが、「育てる」ことの大事な部分です。五月にたねをまかなかつた方、又、夏休みにお家でもアサガオの花を染しみたい方、お子さんと一緒に育ててみてはいかがでしょうか。

*

「公教育は家庭教育に……」のシリーズ、タイトルが堅いわりには、子育ての本音の部分を書いていただいています。今月の伊集院先生の原稿を読んで、十年前の我家の日常を思い出してしまいました。夕食の仕度の時間はテレビのお世話になり、食事は、栄養素を食べているような生活でした。学生時代とても優秀だった友人が、子育てにはまよい、髪ふりみだして奮闘していたりする話をきいて、皆、同じなんだな、といくらか気をとり直したり…、というような毎日でした。まわりからいくら助言されても、髪ふりみだしたままただ中の母親には、素直に入っていくかない、というのが現実でしょう。幼稚園や学校の先生方は、たくさんの子どもや親達と接している立場で、そんな悩める母親達の気持ちもわかってあげ、気長に子育ての助言ができれば…、と思います。子どもを思う気持ちに変わりはないのですから。(K)

幼児の教育

第九十二巻 第七号
(一九九三年七月号)

定価四五〇円(本体四三七円)

平成五年七月一日 発行

編集兼発行人 本田和子

発行所 日本幼稚園協会

東京都文京区大塚二―一―

お茶の水女子大学附属幼稚園内

印刷所 図書印刷株式会社

東京都港区三田五―二―一

発売所 株式会社 フレーベル館

東京都文京区本駒込六―四―九

振替口座 東京九―一九六〇

電話〇三―五三九五―一六六〇四

●本誌御購読の御注文は発売所フレール館にお願いします。

●万一、落丁・乱丁などがございましたら、おとりかえいたします。